



工夫を凝らした料理を作る皆さん

## 私たちの健康は私たちの手で 食生活改善推進員の自慢料理

2月15日、食生活改善推進員協議会の皆さん43人が6グループに分かれ自慢料理を披露しました。

今回は、毎日の食生活と深い関係がある「生活習慣病予防」をテーマに、ひじきとじゃこのちらしずし、うの花汁、5色サラダなど工夫をこらした自慢の料理が出来上がりました。

食生活改善推進員協議会の皆さんは「私たちの健康は私たちの手」を合言葉に自分や家族の健康管理はもとより、お隣さん、そして、食生活改善の輪を広げ、地域のかたがたの生涯を通じた健康づくりの担い手として活躍されています。

## みんなで大切に育ててほしい 明和東小学校

明和東小学校では2月23日、12月より行われた東小のシンボルである「スズカケの木」の治療が無事完了したことを受けて、スズカケの治療工事の完成記念「スズカケ集会」が同校校庭で全校児童を集めて開かれました。

集会では「校庭のスズカケの葉が、さわやかな風に揺れてる」と全校児童で校歌を斉唱し、島田校長先生が「たくさんの人の協力でスズカケの木を守ることができて本当に良かったです」と募金に協力していただいたかたに感謝の言葉を述べ、募金活動の記念として校庭に幼木を3本植えることができたことを報告しました。

続いて樹木医の熊倉さんから治療の説明を受けた後に、児童を代表して6年生の吉羽大輔君が、入学してから6年間、スズカケの木と共に一緒に過ごしてきた思い出の作文を、スズカケの木の前で朗読し「これからは、シンボルのスズカケの木と幼木もいつまでも大切に守って育ててください」と児童全員に呼び掛けました。

## 自ら特許を出願取得

塩ノ谷 博さん

塩ノ谷博さん（新里）は、永年の仕事で培った経験をいかして、取得することが難しい「特許」を取得しています。

この特許は、衣料品の仕上げ乾燥行程で発生する襟の当たり跡を防止する「衣類の襟部分当たり防止仕上げ枠」特許番号第3172485号です。

永年衣料関係の品質技術指導を経験した塩ノ谷さんは、退職前に特許取得を決意し、平成13年3月23日に見事特許を取得したそうです。



特許証を手にする塩ノ谷さん



上 作文を朗読する吉羽くん



左 工事の説明をする樹木医の熊倉さん